

東京大学海洋研究所共同利用研究集会 「軟骨魚類を探る」 (入場は無料です)

日 時：平成18年11月30日(木) 10:00~17:20

12月1日(金) 9:00~15:35

場 所：[東京大学海洋研究所](#) 講堂

〒164-8639 東京都中野区南台1-15-1 TEL 03-5351-6342

コンピーナー：谷内 透 日本大学生物資源科学部

田中 彰 東海大学海洋学部

連絡先(田中)：TEL;0543-34-0411内線2312、E-mail;sho@scc.u-tokai.ac.jp

海洋研対応者：渡邊良朗 資源生態分野

プログラム

11月30日(木)

10:00~10:05 開会挨拶 谷内 透 (日大生物資源)

—座長— 佐藤 圭一 (沖縄美ら海水族館)

10:05~10:35 日本産古生代軟骨魚類化石の新資料について

後藤仁敏 (鶴見大短大・歯科衛生)

10:35~10:50 漸新世板鰐類の生息域の復元 —3000万年前のサメはどこに棲んでいたか?

— 富田武照 (東大院理学・地球惑星科学)

10:50~11:10 板鰐類多様性研究のアウトリーチ：博物館を利用した企画展示の試み

宮 正樹・駒井智幸 (千葉中央博・動物)

11:10~11:40 現生板鰐類の系統関係をどうとらえるか?

白井 滋 (水研セ・日本水研)

11:40~12:00 分子生物学によるホシザメ系群分離の試み

唐戸周一 (日大生物資源)・北村 徹 (日本エヌ・ユー・エス(株))・小林敬

典 (水研セ・中央水研)・谷内 透 (日大生物資源)

12:00~13:00 -----昼 食-----

—座長— 白井 滋 (水研セ・日本水研)

13:00~13:30 シュモクザメ類の系統分類学的研究

松本瑠偉・仲谷一宏 (北大・院水産)

13:30~13:50 ヘラザメ属魚類 (トラザメ科) の卵殻—その特徴と系統との一致性

植木 睦・仲谷一宏 (北大・院水産)

13:50~14:20 タイワンザメ属の分類について

佐藤圭一 (沖縄美ら海水族館)・武田健太郎・仲谷一宏 (北大・院水産)

14:20~14:35 日本産アカエイ属の分類と一未記載種について

古満啓介 (長崎大・院生産科学)・山口敦子 (長崎大水産)

14:35~14:50 -----休 憩-----

—座長— 山口 敦子 (長崎大水産)

14:50~15:05 沖縄近海で確認されたメジロザメ属サメ類及びエイ類について

戸田 実、内田 詮三、佐藤 圭一 (沖縄美ら海水族館)

15:05~15:25 東京海底谷における軟骨魚類

城 和治・小島隆人・谷内 透 (日大生物資源)

15:25~15:40 日本周辺海域における大型サメ類 (ウバザメ、ジンベエザメ、ホホジロザメ) の出現状況について

北村 徹 (日本エヌ・ユー・エス(株))、松永浩昌 (水研セ・遠洋水研)、宮本俊和 ((社)自然資源保全協会)、中野秀樹 (水産庁研究指導課)

15:40~16:00 メガマウスザメの捕獲記録—現状

仲谷一宏 (北大・院水産)

—座長— 内田 詮三 (沖縄美ら海水族館)

16:00~16:20 ジンベエザメの衛星追跡試験

松永浩昌 (水研セ・遠洋水研)・中野秀樹 (水産庁研究指導課)

16:20~16:35 まき網漁場におけるジンベエザメの回遊解析

中野秀樹 (水産庁研究指導課)・松永浩昌 (水研セ・遠洋水研)

16:35~17:05 ナルトビエイの生活史と保護の必要性

山口敦子 (長崎大水産)

17:05~17:20 漁獲統計から推定されたアブラツノザメの資源動向

後藤友明 (岩手水技セ)・伊藤正木 (水研セ・東北水研八戸)

17:40~20:00 -----懇 親 会-----

12月1日(金)

- 座長— 中野 秀樹(水産庁研究指導課)
09:00~09:20 日本海産ガンギエイ類2種の生態
不破隆行(日大生物資源)・廣瀬太郎(水研セ・日水研)・小島隆人・谷内透(日大生物資源)
- 09:20~09:35 下関周辺海域に生息する板鰓類とカスザメの成長について
土井啓行, 清家洋, 落合晋作(下関市立しものせき水族館)
- 09:35~09:55 サメ類の脊椎骨による年齢推定・・・ホホジロザメを例に
古賀聖美・田中 彰(東海大海洋)・小藤一弥・望月利彦(大洗水族館)
- 09:55~10:10 有明海におけるウチワザメの年齢と成長および成熟について
久米元(長崎大水産)・古満啓介(長崎大・院生産科学)・山口敦子(長崎大水産)
- 10:10~10:25 有明海におけるウチワザメの食性
田中伸也(長崎大・院生産科学)・山口敦子(長崎大水産)
- 10:25~10:40 -----休 憩-----
- 座長— 仲谷 一宏(北大・院水産)
10:40~11:00 安定同位体による軟骨魚類の食性解析
宮本 波・小島隆人・谷内 透(日大生物資源)
- 11:00~11:30 八丈島周辺海域におけるサメ類の出現種と漁業被害
堀井善弘(都島しよ農水総セ・八丈)・西村麻理生・渡部 陽・大泉宏(東海大海洋)
- 11:30~11:45 電気刺激によるナルトビエイ食害の防除(速報)
中野秀樹(水産庁研究指導課)・熊谷敦史(テクノパルス)・浜口雅美(水研セ・瀬戸内海水研)
- 11:45~12:00 サメ類の嗅覚系-嗅覚研究の対象としてのおもしろさ
庄司隆行(東海大海洋)
- 12:00~13:00 -----昼 食-----
- 座長— 谷内 透(日大生物資源)
13:00~13:30 全頭類ゾウギンザメの体液調節:直腸腺に注目して
兵藤 晋, Justin Bell, Jillian M. Healy, 長谷川早苗, 竹井祥郎, John A. Donald and Tes Toop(東大海洋研, ディーキン大学・生命環境科学)
- 13:30~13:45 板鰓類の広塩性と狭塩性の違いを探る
高木 伸, 山口陽子, 長谷川早苗, 兵藤 晋(東大海洋研)
- 13:45~14:15 ドチザメの成長促進に關与する視床下部・下垂体ホルモン
森山俊介(北里大水産)
- 14:15~14:30 有明海エイ類皮からの酸可溶性コラーゲンの生化学的特性
ベ インウ(長崎大・院生産科学), 長富 潔(長崎大水産), 吉田朝美(長崎大・院生産科学), 大迫一史(長崎総水試), 山口敦子, 原 研治(長崎大水産)
- 14:30~14:45 -----休 憩-----
- 座長— 谷内 透(日大生物資源)・田中 彰(東海大海洋)
14:45~15:30 総合討論
軟骨魚類とは?:系統分類、生態、生理、漁業被害、保護
日本板鰓類研究会の活動:組織、活動、ホームページetc.
- 15:30~15:35 閉会挨拶 仲谷 一宏(北大・院水産)